

西南学院大学 図書館報

No. 88

1981年(昭和56年)7月1日 発行

〒 814

福岡市西区西新6丁目

西南学院大学図書館



「あなたは正しい!……でも」

経済学部長 川島 信義

1

「幸福な家庭はすべてよく似よったものであるが、不幸な家庭はみなそれぞれに不幸である。

オブロンスキイ家では、何もかもが乱脈をきわめていた。妻は、夫が以前彼らの家にいたフランス女の家庭教師と関係のあったのを知り、夫に向かって、この上同棲をつづけることはできないと言いだした」。

トルストイの小説『アンナ・カレーニナ』は、有名なこの一節をもって始まる。人妻アンナとウロンスキイの破滅へいたる恋。美しい田園風景を背景に描き出されるキティとレーヴィンの愛。そして夫オブロンスキイの不貞のゆえにその愛が冷えてしまった後にも、なお子供たちに「幸福と誇り」を見出して継続されるその夫と妻ドリーの方婦・家庭生活。三者三様の愛の生きざまが、ペテルブルグとモスクワの社交界、貴族の生活、さらには農奴解放後のロシアの農村や軍人社会の表裏の中で、あるいはそれらを背景に、精妙な筆致で描き出される。それはまさに人生の一大絵巻であるとともに、一つの偉大な人生の書でもある。

2

夏休みを目前にしたこの『図書館報』への寄稿をもとめられたとき、私の頭にまず浮んだ一冊の書物は、私が教養課程の学生であった頃、はじめて深い感銘をもって読んだこの小説であった。

人間は一人では生きていくことはできない。し

かも人間はその生活に必要なもろもろの財を、一人では生産することができず、何らかの形で相互協力の関係に立つほかはない。歴史的に規定された特定の生産関係の中で生きていくほかはない。人間存在の社会的性格は、こうして物質的にも条件づけられている。近代のそうした人間社会における経済諸関係を取りわけ究明すべき学問として、一社会科学としての経済学は成立した。すぐれて人間の学として。しかし社会科学の分化と発展・精緻化は、肝心のその人間の問題を時として置きざりにすることにもなった。技術の学として、哲学なき社会科学が登場することにもなった。

3

「あの人は正しい!……でもわたしが愛なしではいられない生きた女であるということ、一度も考えてはくれなかった…」。破滅の淵に立ったアンナは、官僚主義の自己中心的な夫カレーニンとの失われた愛を思い、みずからこう叫んだ。愛し愛されることなしには生きていくことのできない人間存在。その愛はいかにして可能なのか。

生きた人間や人間社会についての学問である文学や社会科学を学ぶことの意味とは、いったい何だろう。人類が生んだ偉大な思想上の遺産に正面から取り組み、それをとおして、生きることの意味、学ぶことの意味を深く考えぬくこともまた、夏休みにおける一つの大きな課題でなければならないだろう。
(経済学史)

経済学部3年 松本憲治

私は一年の頃まで、やや暇を持て余していましたが、アレキシス・カレルの「人間この未知なるもの」の中に、「科学文明は暇を人間に押しつけることによって人間に大きな不幸をもたらした。」という一節に出会いました。「科学文明」を「大学生活」に置き代えると自分にピッタリ当てはまった感じで、このままではいけないと思い、高校時代から漠然と希望していた資格試験へのチャレンジという目標を定めました。というのも何か手近な目標がない限り、自己に鞭打ってまで勉強することは容易でないことを過去の体験に照らして感じていたからです。それ以後、私は図書館に通館するようになりました。

さて夏休みの図書館利用ですが、夏休みは講義その他学校の事を全く気にせず長期間自由な学習が可能です。

しかも冷房の利いている図書館はとても快適で、デラックスな閲覧室は、普段より広く場所が使えますし、書

架には、必要とする本のほとんどが揃っています。しかし中には、蔵書が少ないと嘆く人も時々見かけますが、所詮完全を期待するのは酷ですし、多くの事柄は類書等で調べることが出来るでしょう。ただ資格試験受験生の立場から言わせてもらおうと、大学生にとってポピュラーな各種試験の試験委員の著作は受験雑誌等を参考にして迅速に揃えて欲しいという事です。

次に夏休みに図書館を利用する多くの人達は、最難関の司法試験を始め、公認会計士、税理士、公務員、教職等のそれぞれの目的を持って一所懸命に勉強しているので、周囲に刺激され「僕も頑張るゾ！」という気にさせてくれます。このように夏休みの図書館利用はメリットが多いようです。

最後に読んで良かったと思う本を書くと、米国の通俗哲学と言われるD・カーネギーの「人を動かす」「道は開ける」ノーマン・V・ピールの「積極的に考える」この三冊は幸福な人生の道標となる事を信じます。



私の夏休みの図書館利用法

法学部4年 有馬 隆

入学以来、図書館報などとはほとんど無縁であった私のような不出来な学生がこの場をお借りして諸君にアドバイスするなどとは非常におこがましいのだが、それはさておき現在に至る私の体験談をお知らせしたい。

私の西南大入学の目的は、「総てに全力をぶつけ、人間性を磨くこと」であった。故に入学と同時にクラブに入部し、以来クラブ活動は当然の事、アルバイト、酒、遊び、総てに全力をぶつけ、現在、自分の納得のいく効果があったと思う。

さて、なおざりにしていた学問に取り組み始めたのは3年の前期試験の中頃であった。相変らず惨めな結果に私はこう考えたのである。「総てに全力を尽くす私の方針は変わらない。しかし私は学問にも全力を注いだのか？学問が欠けていても総てといえるか？よし、卒業迄に納得のいく学問をやろう。自由に学問できる最後のチャン

スだから。」と。この日から私の図書館通いが始まったわけだが、なにしろ今までの怠惰がたたなり何から手をつけてよいか、皆目見当がつかない状態であった。そこで一応の目安として国家試験に標的を定め私でもわかる文献を書架から探しまくった。また、普段乱れがちな生活のリズムを守るため9時の開館と同時になるべく入館するよう心掛けた。こうやって図書館通いをするうちに、冬は暖房、夏は冷房が効き、どこよりも快適に過ごせ、2階には娯楽雑誌まで備えてある図書館は私の学生生活に不可欠なものとなってしまった。

振り返れば、晩夏の蟬の声する中、黙々と六法全書とにらみ合いをした日々や、本館前的大クリスマスツリーに降る雪を眺めながら憂いに浸った日々等、懐かしい思い出ばかりだ。私は過程を大事にしたい。故に今のペースを守り、更に気を引き締めて最後の夏休みに図書館を利用するつもりだ。総ての学生生活に終止符をうつために…。学生生活の良き思い出を創るために…。

昭和55年度 図書館各種統計

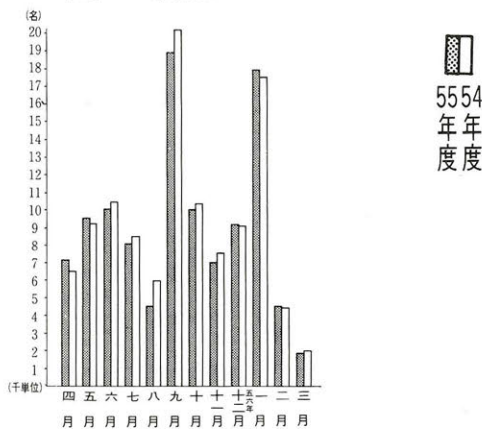
●どんな内容のものがどれだけ増加したか

分類	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
区分	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学	
和書	605	856	919	4,969	480	271	1,003	755	373	2,097	12,328
洋書	411	653	381	2,985	215	58	277	323	1,305	2,113	8,721
計	1,016	1,509	1,300	7,954	695	329	1,280	1,078	1,678	4,210	21,049
54年度 和洋合計	1,309	1,744	1,527	6,561	991	402	1,288	637	1,322	2,679	18,460

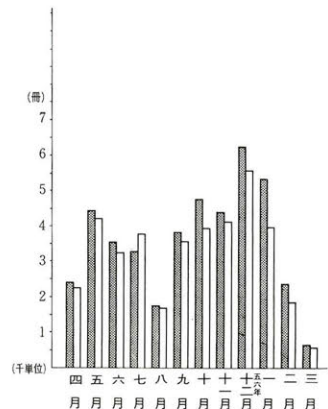
視 聴 覚 資 料						
レコード	テープ	マイクロ フィルム	マイクロ フィッシュ	フィルム スライド	絵 話	計
53枚	17リール	63リール	30点	9ロール	18点	190件

●この2年間にどれだけ利用されたか

表Ⅰ 入館者数



表Ⅱ 館外貸出冊数



●その他の利用統計 ※ () 内は54年度

○文献複写

種別 利用者区分	電子複写		マイクロフィルム からの引伸		マイクロフィッシュ からの引伸	
学 教員	784件	27,768枚	1件	173枚	2件	62枚
内 学生	4,975	46,372	0	0	0	0
学 外	276	9,933	1	30	0	0
合 計	6,035	84,073	2	203	2	62

○特別利用者

311名 (317)

卒業生	234名 (207)	聴講生	15名 (23)
相互利用	47名 (63)	その他	15名 (24)

○他大学図書館へ本学学生の相互利用希望 59件 (68)

○視聴覚機材貸出 9件 (13)

○学生の図書購入希望 365件 (257)

○投 書 2件 (4)

○紛失弁償図書冊数 22冊 (31)

○閉架図書閲覧者 2,641名 (2,624)

卒業論文	304名 (140)
図 書	1,043名 (957)
レコード	40名 (36)
その他 (新聞・雑誌)	1,254名 (1,491)

レファレンス事例(6)

参 考 係

最近利用者から寄せられた参考質問のうちから、2・3の事例を紹介して、他の利用者の参考に供したい。

〔質問1〕 「アメリカ経済史関係文献目録(1945～1971年)(中西弘次, 1972年9月9日)を何かの資料から複写したのが、何から複写したか知りたい。

回答例: コピーを見るとわかるのは、頁数が199～230頁と著者の中西弘次、原稿書上げ日の1972年9月9日であるので、1972年9月以降に出版された「経済学文献季報」を見ると68/69(1973. 1—4)に文献目録だから、経済史の総記の項を見ると、「社会科学研究(東大)」24(3)、199—227(3, 1973)とあり、現物を確認すると、コピーと一致した。

〔質問2〕カナダの女流児童文学者、L.M. Montgomery(1874—1942)の伝記資料は何かあるだろうか。

回答例: 当館所蔵の各種の文献目録を見たが、記載があまりなく(Articles on Twentieth Century Literature; an annotated bibliography, 1954 to 1970. 8 vols. by D.E. Powall, Kraus-Thomson, 1976に1点見られたが、その雑誌は当館に所蔵せず。)児童文学者なので、Twentieth-Century Childrens Writers.(ed. by D.L. Kirkpatrick, Macmillan 1978)を見ると、かなり詳しい伝記の記載があり、Critical Studiesの項に研究書、論文が数点見られる。

〔質問3〕ドイツの保険学、保険法の大家と言われているHans Möller教授の所蔵する資料を、日本のどこかの大学が入手したらしいがどこか。

回答例: 一橋大学附属図書館は、今まで保険学、保険法関係の資料が多く、海上保険学の父と呼ばれている故村瀬春雄教授の所蔵していた資料の寄贈を受け(村瀬文庫)、今度Möllers氏の所蔵していた資料を入手したことによって、保険学、保険法関係の研究者のメッカとなった。(一橋大学附属図書館報“鐘”No. 7, 1981・5より)

〔質問4〕九大の図書館に全国共同利用図書として、中世史研究、古書体学の最高権威として知られる故Charles Perrat教授が所蔵していた資料(ペラ文庫)を入手したらしいが、その文庫の目録はあるか。

回答例: ペラ文庫は1979年3月九大で入手し、その後整理、目録の準備がすすめられていましたが、今年の2月「Catalogue de la Collection de Charles Perrat」(シャルル・ペラ文庫目録)として刊行された。当館にもこの文庫目録が寄贈されていますので、関心のある方はご利用下さい。

〔質問5〕アメリカ研究の組織として確立した学部、研究所を持つ大学を知りたい。

回答例: アメリカ学会(編)「アメリカ研究邦語文献目録」(東京大学出版会, 昭48)のI. アメリカ研究入門の項に、中屋健一「日本の大学におけるアメリカ研究」『アメリカーナ』6—5(1960) pp. 50—56とある。それによると、数ヶ所あるが、立教大学アメリカ研究所、東京大学アメリカ研究センターは、歴史的に見ても、日本における確立した組織のもとでの最初と言われている。

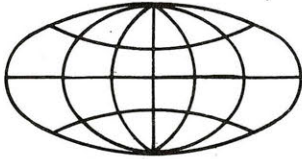
〔質問6〕国立公文書館の所蔵目録はあるか。また利用規則について知りたい。

回答例: 「国立公文書館年報」に前年度の受入・整理資料の主なものが出る。主要資料は、今までの内閣文庫の52万冊を基にしている。

利用の方法については、年報に利用規則が載っている。それによると、20才以上の成人で手続きをすると、閲覧も複写もできるようになっている。

〔質問7〕外国における日本研究機関を紹介した資料が何かあるか。

回答例: Overseas Japanese Studies Institutions and Specialists(海外日本研究機関及び研究者要覧)(福岡ユネスコ協会, 1980)がある。34ヶ国 160機関、1,500名の研究者の紹介がある。



外国図書館シリーズ

— ア メ リ カ —

イエール大学図書館はSterling Memorial Libraryを中心に、7つの大学院図書館と、47の学部図書館によって構成されています。蔵書総数約740万冊、専従スタッフも593人と、全米大学中トップ4位内に入る大機構です。今日はその中の3つの図書館についてお知らせしましょう。

1. Sterling Memorial Library

ニューヘヴンの下町の一角を大きく占めるイエール大学の文字通り心臓部に位置するこの大きな中央図書館は、一見ゴシックの教会を思わせる建物です。入口の重いドアを開けて中に入ると、高い円形天井、木彫りの飾り、ステインドグラスの窓、正面にはモザイク画と重々しい感じがします。左手にはずらりと何列にも並んだカードカタログの箱の列、右手には数名の係員が大きな机をかまえて執務中と、まさに8000名の学生を養う中央図書館にふさわしい雰囲気を持っている所です。各所に分散している図書はすべてここでカタログに集約されています。2階の一角では日本語の新聞・雑誌も読むことができます。この立派な建物は1930年にSterlingという一卒業生の莫大な寄附によって新築されたもので、去年はちょうど50年目に当たるとのことで記念行事が行われていました。外部の人に対しても門戸は開かれており、一ヶ月単位で一定額を支払えば、その間自由に図書の使用が許されます。また閲覧室で一日だけ調べものをするのでしたら無料で利用できます。この図書館に入る時には何の検査もありませんが、帰りには持ち物の検査と電気探知器のゲートをくぐらねばなりません。学期中週日は8時半から午前0時迄、座席数は1250となっています。

2. Divinity School Library

私に一番関係のあるのはこの神学部図書館です。本校の下町キャンパスから1.5キロばかり離れた小高い丘の上の神学部の一角にあります。神学部が1932年に現在地に移転してきた時には、学生数も蔵書数もこのスペースで

イエール大学図書館

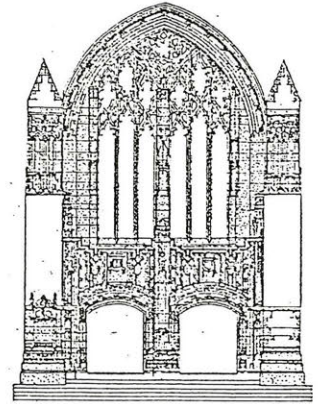
YALE UNIVERSITY

New Haven, CT 06510

(学生数 約8,000名、内 大学院生 約2,000名)

文学部教授 河野 信子

充分だったようですが、現在はどちらも大いに増加し、特に書庫はパンク寸前の状態で近く建設が予定されているとの事です。ここは大変家族的小じんまりとしたReading Roomと、Day Missions Lib-



Sterling Memorial Library
1930・1980

aryと書庫に分れています。すべて開架式で自由に入出りできるし、中央図書館のような出口のゲートも末だ備えられておらず、さすが神学部と思っていましたが、年々紛失する本数がひどく、この3月末に閲覧室からなくなっている約60冊の本のリストが発表されて、びっくりした次第です。(その中には何と、各種の聖書が10冊も含まれています。)学生達は50冊まで借りことができ、その期限も5週間から9週間とまちまちです。神学部の約400名の学生に対し、専任12名、学生アルバイトが交替で25人も手伝っている由。ここだけで約32万冊の本を揃えており、キリスト教関係の伝道学、教理学、聖書学、歴史学の各分野で殆どのが揃っています。西南の前院長E.L.コーブランド先生の博士論文の抄本もあります。週日は午前8時より午後11時迄の開館で、外部の人に対しても大変ゆるい規約で利用を許しているようです。棚下しは5・6年に一度しかやっていないとのこと、のんびりしたことと少々驚きました。座席数は221です。

3. Binecke Rare Book and Manuscript Library

イエール大学の誇りの一つは、この珍本、写本、原稿の

集められているBinecke Libraryでしょう。このような図書館はアメリカは勿論、世界でも珍しいと言われています。約46万冊の珍本と225万にも及ぶ有名作家の手記、日記、原稿などが見上げるばかりのガラスケースの書庫の中に美しく並べられています。この建物もBinecke一家の寄附によって1963年に建てられたもので、大変現代風な建築です。外から見ると窓も戸も全然ない四角い大きな大理石の箱のように見えます。大理石は直射日光をさけるためのもので、中に入るとこの大理石を通して金色の光が、かもし出されて不思議な雰囲気を作り出しています。登録、手続きをすれば中に入って本を見せもらうことができますが、さすがに貴重本ばかりとあって、

ここの出入りのチェックはきびしいものです。ここの蔵書中最も貴重なものの一つはグーテンベルグ聖書でしょう。これは特別ケースに常時展示されていて誰でも自由に見学できます。去年の秋には英国の女流作家 George Eliot のすべての資料が展示され、彼女の幼年時代の記録から、学校のノートに書いた最初の物語、日記、手紙、原稿、初版本などがずらりと並んでいました。研究者にとっては本当に貴重な資料と思われるものが多く、英文学の先生方にお見せしたいと思ったことです。

(キリスト教学)

(筆者は昨年8月から留学中)

☆ ニュース・お知らせ ☆

<図書館委員会>

- 56.4.24 1. 55年度図書館決算について
2. 56年度共通、一般図書費および新聞雑誌費の配分について
56.5.15 1. 56年度私大助成の申請について

<研修・出張>

- 56年度私大図書館協会九州地区協議会
56.5.7 於：熊本市 刀根司書長出席
○56年度九州地区大学図書館協議会総会
56.5.8 於：熊本市 刀根司書長出席
○56年度福岡県・佐賀県大学図書館協議会総会
56.5.26 於：福岡教育大学
刀根司書長、杉本課長補佐出席
○56年度私大図書館協会西地区春季部会
56.6.5 於：岡山商科大学
八木館長、刀根司書長出席

<新図書館委員紹介> (任期S56.7.1~57.6.30)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 神 学 | 中 村 和 夫 |
| 2. 英 文 | 佐 渡 谷 重 信 |
| 3. フランス語 | 石 田 信 彦 |
| 4. 商 学 | 井 田 雄 平 |
| 5. 経 済 | 江 副 憲 昭 |
| 6. 法 学 | 河 島 幸 夫 |
| 7. 教 養 | 堤 啓 次 郎 |
| 8. 児 教 | 門 田 見 昌 明 |

<人 事>

- 退職 原田 立子 (S56.4.11付)
大熊久美子 (S56.5.31付)

<新図書館長に糸園辰雄教授選出さる>

図書館長に、商学部の糸園辰雄教授 (中小企業論) が選ばれました。

任期は、56年7月1日より58年6月30日までの2年間です。

<第2回(1981年度)EDCセミナー本学にて開催>

5月21、22日の両日本学において、EC関係資料を所蔵するEC資料センター (European Documentation Centers) (北海道大学、国立国会図書館、早稲田大学、中央大学、東京大学、慶応義塾大学、名古屋大学、同志社大学) と駐日EC委員会代表部より関係者が参加して開かれた。

EC関係資料の整理と利用などについて、熱心な研究報告、質疑がなされて十分な成果があがったようです。

なお、初日は本学法学部岡村堯教授による「ECと日本における法的諸問題」と題して特別講演が行なわれた。

告 知 板

- 夏休み長期貸出
7月1日(水)より。
冊数は5冊以内で返却期限は9月18日(金)まで。
貸出対象は学部学生、専攻科生、大学院生 (20冊まで) のみ。
- 夏季休暇中の開館および休館
開館 日曜日を除く毎日 9:15~21:00
休館 7月27日(月)、28日(火)は職員修養会。
8月13日(木)~15日(土)は盆休み。
1階学習室は休暇中閉室
- 卒業年次生のための特別利用
 - ①貸 出
卒論作成のための貸出があります。通常の貸出のほかに3冊以内、1ヵ月間利用することができます。グリーンの卒論用帯出証で利用します。
 - ②先輩の卒業論文の閲覧
卒論作成の参考に諸先輩の卒論を閲覧することができます。
 - ①、②いずれもゼミ担当教授の承認を得なければなりませんので、希望者はあらかじめ受付に申し出て下さい。

昭和56年度 指 定 図 書 目 録

(Reserved Books)

指定図書とは、講義担当の先生方が、その講義に直接関連して学生に必ず参考にしてもらいたい図書を指定されたものです。年間を通じて2階閲覧室に備えております。なお、講義区分は学生便覧を参考にしました。

教養課程・文学部 (国際文化)

吾 郷 健 二 <国際経済論>

- エネルギー浪費構造 宮嶋信夫 (編) 亜紀書房
 第三世界と国家資本主義 尾崎彦朔 (編) 東大出版会
 現代資本主義の世界体制 木下悦二 岩波書店
 従属的蓄積と低開発 フランク 岩波書店
 世界経済論を学ぶ 森田桐郎 (他) 有斐閣

有 田 忠 郎 <西洋文学>

- 立体フランス文学 篠沢秀夫 朝日出版社

江 崎 義 彦 <英語 (L I A)>

- 英詩概論 斉藤 勇 研究社
 イギリス文学史 斉藤 勇 研究社
 イギリス文学と詩的想像 尾島庄太郎 北星堂
 虚空の開拓 上島建吉 研究社
 教養としての英米文学 須藤信雄 (他) 南雲堂

福 田 靖 <世界経済事情>

- International marketing management. Miracle Irwin
 世界経済と多国籍企業 野村昭夫 東洋経済
 多国籍経営論 吉原英樹 白桃書房
 多国籍企業 コルド ダイヤモンド社

平 野 正 <世界史概論>

- 歴史を学ぶ心 太田秀通 大月書店
 歴史と歴史学 斉藤 孝 東大出版会
 歴史とは何か エロフェーエフ 大月書店
 歴史像再構成の課題 幼方直吉 (他) 御茶の水書房
 世界史における現在 江口朴郎 大月書店

<近代中国史>

- 中国社会主義の研究 上原一慶 日中出版
 現代中国論 中島嶺雄 青木書店
 民主主義理論 マックファーソン 青木書店
 社会主義における法と民主主義 稲子恒夫 (他編) 法律文化社

社会主義社会論 藤田 勇

東大出版会

川 上 宏二郎 <法学>

- 法学通論 真田秀夫 学陽書房
 法の一般理論 浅井清信 法律文化社
 法律学の視点 林 迪広 (編) 法律文化社
 市民生活のための法学入門 船橋尚道 (他) 広文社
 要説法律学 林 迪広 (他) 九大出版会

木 村 毅 <社会思想史>

- ベルンシュタインと修正主義 関 嘉彦 早大出版部
 マルクス・エンゲルス小伝 大内兵衛 岩波書店
 マルクス経済学・哲学草稿 細谷 昂 (他) 有斐閣
 マルクスの思想圏 広松 渉 朝日出版社
 社会思想史 1・2 平井俊彦 (他) 有斐閣

久 屋 孝 夫 <英語 (1)>

- 朝鮮語を考える 梶井 陟 龍溪書舎
 言語から見た民族と国家 田中克彦 岩波書店
 言語の思想 田中克彦 NHK
 イデオロギーとしての英会話 ラミス 晶文社
 ことばの呪縛 金石 範 筑摩書房
 にほんご 安野光雅 (他) 福音館
 象牙とチョーク 松元 寛 溪水社

<英語 (2)>

- あるB・C級戦犯の戦後史 富永正三 水曜社
 共同研究 日本占領軍 上・下
 思想の科学研究会 (編) 徳間書店
 戦争責任論序説 大沼保昭 東大出版会
 資料日本現代史 1・2 藤原 彰 (他) 大月書店
 東京裁判 スミルノーフ (他) 大月書店

<英語 (3)>

- 神と人とのあいだ 木下順二 講談社
 砕かれた神 渡辺 清 評論社
 戦後変革 大江志乃夫 小学館
 占領戦後史 竹前栄治 双柿社
 戦争と教育をめぐって 家永三郎 法政大学出版局

松 本 達 郎 <自然科学概論>

物理学とは何だろうか 上・下 朝永振一郎

岩波書店

科学史通論 島村福太郎 (編)

関東出版社

科学とは何か 八杉龍一

東京教学社

自然科学概論 浜 健夫 (他)

関東出版社

<地学>

新しい地球観 上田誠也

岩波書店

地球史 小嶋 稔

岩波書店

地球はいつ生まれたか 小嶋 稔

東大出版会

新地学 藤田和夫 (他)

学術図書出版

<進化論>

地球生物の進化 堀田 進

文化書房博文社

The history of life. McAlester

Prentice-Hall

人類進化学入門 旧版及増補版 埴原和郎

中央公論社

Patterns of evolution as illustrated by the fossil record. Hallam

Elsevier

森 泰 男 <キリスト教学 II>

復活 山内 真

日基督教団出版局

現代における神の問題 山本 和 (編)

創文社

イエスの十字架の意味 ピツァー (他)

新教出版社

十字架につけられた神 モルトマン

新教出版社

キリスト論 ネラン

創文社

<キリスト教学 III>

ドストエフスキー 小沼文彦

日基督教団出版局

ドストエフスキーの信仰 ギブソン

ヨルダン社

ギリシア正教 高橋保行

講談社

キリスト教史 III 森安達也

山川出版社

私のドストエフスキー体験 椎名麟三

教文館

<キリスト教学 IV>

愛 シュタウファー

教文館

カール・バルトの人間論 上田光正

日基督教団出版局

結婚学入門 ボヴェー

ヨルダン社

性と婚姻のきしみ 大井 正

福村出版

創造論 IV/2 バルト

新教出版社

<ラテン語初級 II>

ラテン語入門 呉 茂一

岩波書店

ラテン語入門 松本悦治

駿河台出版社

ラテン語小文典 呉 茂一 (他)

岩波書店

歴史 2 グレゴリウス(トゥールの)

東海大出版部

初級ラテン語読本 大村雄治 (他編)

大学書林

<西洋中世哲学思想>

在りて在る者 山田 晶

創文社

アウグスティヌス 宮谷宣史

講談社

アウグスティヌスからアンセルムスへ 泉 治典

創文社

中世思想 印具 徹

日基督教団出版局

教師論 アウグスティヌス

明治図書

<演習>

あいだを生きる自己 金子晴男

日基督教団出版局

愛について 今道友信

講談社

バルト神学研究 菅 円吉

新教出版社

ブーバー研究 小林政吉

創文社

主体と超越 小川圭治

創文社

中 村 和 夫 <キリスト教学 I・III>

現代新約聖書入門 土戸 清

日基督教団出版局

贖罪論の理解 カルベツパー

日基督教団出版局

中 島 和 男 <西洋文学>

バイロイト音楽祭の100年 スケルトン 音楽之友社

ニーチェ全集 全巻 ニーチェ

白水社

トーマス・マン全集 全巻 マン

新潮社

<文献講読>

中世を旅する人々 阿部謹也

平凡社

ハーメルンの笛吹き男 阿部謹也

平凡社

Wörterbuch der deutschen Gegenwartssprache,

Bde. 1-6. Klappenbach

Akademie

斉 藤 末 弘 <日本文学 (3~5)>

太宰治 三好行雄 (編)

角川書店

太宰治論 奥野健男

春秋社

<現代日本文学概論>

影と光と 斉藤末弘

ヨルダン社

シート, L.K. <キリスト教学 II>

新しい福音 蓮見和男

新教出版社

現代キリスト教問答 松本治三郎

新教出版社

人間 II 松本治三郎

日基督教団出版局

<キリスト教学 IV>

生きる道 松永晋一

新教出版社

嫌われ、恐がられ、いやがられて 松井達男

明治図書

関 谷 定 夫 <キリスト教学 III>

沈黙の都市・聖なる石 ランディ

学生社

エジプト考古学 ジェイムズ

学生社

ヒッタイト帝国 レーマン

佑学社

ラムセス二世 ファンデン

佑学社

シュメール文明 ウーリヒ

佑学社

<キリスト教学 IV>

アブラハムとその時代 バロ

みすず書房

聖書の歴史を掘る 小川英雄

東京新聞

白 樫 三四郎 <社会心理学>

現代の心理学 浜田哲郎 (他) 朝倉書店

グループ・ダイナミックス I・II

カートライト (他) 誠信書房

人間関係の社会心理学 古畑和孝 サイエンス社

社会心理学を学ぶ 大橋正雄 (他) 有斐閣

集団システム論 ティラー 誠信書房

滝 沢 寿 一 <比較文化方法論>

東の橘西のオレンジ 平川祐弘 文芸春秋社

街並みの美学 芦原義信 岩波書店

日本の知性と心理 平井富雄 三笠書房

多久和 新 爾 <演習>

小泉八雲 田部隆次 北星堂

小泉八雲の文学 森 亮 恒文社

ラフカディオ・ハーンの世界観 築島謙三 勁草書房

田 村 茂 夫 <法学>

現代法学講義 磯村 哲 有斐閣

法学入門 団藤重光 筑摩書房

法学史 碧海純一 (他) 東大出版会

法の概念 ハート みすず書房

社会法学の展開と構造 磯村 哲 日本評論社

文学部 (英語・英文)

安 徳 典 光 <英作文>

Common errors in English and how to avoid them.

Whitherspoon Barnes

A comprehensive guide to good English. Krapp

Ungar

Concise dictionary of American grammar and usage.

Whitford Philosophical Library

Current American usage. Bryant Funk

Facts about current English usage. Markwardt

National Council of Teachers of English

<英文学講読 (詩)>

英詩 小川和夫 研究社

英詩法と鑑賞 大和資雄 南雲堂

英詩とその背景 ティリヤード 南雲堂

イギリス詩文選 斉藤 勇 研究社

叙事詩と抒情詩 工藤好美 南雲堂

<演習>

英国風物案内事典 秀文インターナショナル

The English gentleman. Raven Blond

Everyday England. Redlich Duckworth

Life in modern Britain. Bromhead Longman

A writer's Britain. Drabble Thames & Hudson

江 崎 義 彦 <英文学講読 (詩) (LⅢイ)>

イギリス・ロマン派詩人 磯田光一 河出書房

John Keats; Poems of 1820 & The fall of

Hyperion. 床尾辰男 北星堂

ジョン・キーツ研究 津田迪雄 創元社

キーツ論考 阪田勝三 南雲堂

キーツとロマン派の伝統 水之江有一 北星堂

<英文学講読 (詩) (EⅢ)>

エリオット 平井正穂 (他) 研究社

緑の導火線 松浦直己 昭和堂

オーデン名詩評釈 オーデン 大阪教育図書

ロマン主義の精神 シェンク みすず書房

イエイツ名詩評釈 大阪教育図書

福 田 靖 <商業英語>

Business English and communication. Stewart

McGraw-Hill

The business letter. Allen Evans

Effective business communication. Roodman

McGraw-Hill

国際ビジネス・コミュニケーション 西山和夫

三修社

<演習>

Business English and communication. Stewart

McGraw-Hill

The business letter. Allen Evans

国際ビジネス・コミュニケーション 西山和夫

三修社

国際マーケティング管理 カトーラ (他)

ミネルヴァ書房

古 屋 靖 二 <演習>

King Lear in our time. Mack Univ. of California

シェイクスピア フルシェール 研究社

Shakespeare, King Lear, a casebook. Kermode

Macmillan

Shakespearean tragedy. Bradley Macmillan

This great stage. Heilman Rouge

ホートン, F.M. <スピーチ・スピーチ I>

Fundamentals of public speaking. Bryant Appleton

Principles and types of speech communication.

Monroe Scott

Principles of speech communication. Monroe Scott

泉 マス子 <スピーチII>

Interpretation. MaClay Random House

Training the speaking voice. Anderson

Oxford Univ.

- ＜コミュニケーション概論＞
 文化とコミュニケーション 加藤秀俊 思索社
 Nonverbal communication in human interaction.
 Knapp Rinehart
 Orientations to intercultural communication. Ruhlly
 Modcom
 Orientations to public speaking. Chesebro
 Modcom
 The process of communication. Berlo Rinehart
 ＜演習＞
 Cross-cultural universals of affective meaning.
 Osgood Univ. of Illinois
 マス・コミュニケーション入門 南 博 光文社
 Orientations to researching communication.
 Leathers Modcom
- 川 瀬 義 清 ＜英文法＞
 現代論理学入門 沢田允茂 岩波書店
 久 屋 孝 夫 ＜英文法＞
 独英対照文法 三好助三郎 郁文堂
 英語文体論 アーロンシュタイン 研究社
 ことばの意味 1・2 柴田 武 平凡社
 日英語比較講座 第1・2・3巻 大修館
 ＜演習＞
 小林英夫著作集 全10巻 小林英夫 みずす書房
 論集・日本語研究 8 山口仲美 有精堂
- 大 森 衛 ＜演習＞
 スタインバック 石 一郎 研究社
 スタインバック論 稲沢秀夫 思潮社
 スタインバック作品論 ハヤシ テツマロ 英宝社
- 佐渡谷 重 信 ＜米文学史＞
 アメリカ文学研究必携 福田陸太郎 (他) 中教出版
 アメリカ文学史 佐々木 筆 (他) 金星堂
 アメリカ小説論 佐渡谷重信 泰文堂
 現代アメリカ文学入門 龍口直太郎 評論社
 現代アメリカの小説家たち 龍口直太郎 評論社
 ＜演習＞
 アメリカ小説研究 1～8 佐渡谷重信 泰文堂
 ベロー 渋谷雄三郎 冬樹社
 マラマッド 岩元 巖 冬樹社
 ノーマン・メイラーの世界 佐渡谷重信 評論社
 サリンジャー 利沢行夫 冬樹社
 ＜比較文学＞
 比較文学 ティーゲーム 清水弘文堂
 比較文学の理論 芳賀 徹 (他) 東大出版会
 抱月島村瀧太郎論 佐渡谷重信 明治書院
- 日本近代文学の成立 上・下 佐渡谷重信 明治書院
 浪漫主義文学の誕生 笹淵友一 明治書院
 田 中 輝 雄 ＜英文学講読 (詩) IV＞
 エマソン選集 2 エマソン 日本教文社
- 文学部 (仏語・仏文)**
 有 田 忠 郎 ＜フランス文学講読 (詩)＞
 フランス詩への招待 天沢退二郎 白水社
 フランス詩の散歩道 安藤元雄 白水社
 ミラボー橋の下をセーヌが流れ 窪田般弥 白水社
 ＜演習＞
 フランス文学講座 全6巻 阿部良雄 (他) 大修館
 フランス文学史 饗庭孝男 (他) 白水社
 フランス文学史 ランソン (他) 上・中・下
 中央公論社
- 太 田 和 男 ＜実務フランス語＞
 Le français de l'hôtellerie et du tourisme. Dany
 Hachette
- 富 盛 伸 夫 ＜フランス語史＞
 危ない話 松原秀一 白水社
 フランス語の歴史 島岡茂 大学書林
 フランス語の進化と構造 ヴァルトブルク 白水社
 フランス語史 ショーラン 白水社
 現代フランス語のできるまで
 家島光一郎 (他) 白水社
 ことばの背景 松原秀一 白水社
 ＜フランス文明論講読 (2)＞
 メルヘンと女性心理 フランツ 海鳴社
 昔話の魔力 ベッテルハイム 評論社
 昔話の深層 河合隼雄 福音館
 昔話とメルヘン ライエン 岩崎美術社
 ヨーロッパの昔話 リューティ 岩崎美術社
- 文学部 (児童教育学科)**
 中 川 ノ ブ ＜演習＞
 子供のヒューマン バイオロジー 日本医師会 (編)
 春秋社
 これからの食生活 食生活研究会 (編) 農林統計協会
 脳と保育 時実利彦 雷鳥社
 乳幼児栄養の実践 中山健太郎 医学書院
 最初の三年間をどう育てるか ホワイト NHK
- 堺 太 郎 ＜演習＞
 心身障害児の心理 田中農夫男 (編) 福村出版
 障害児へのダイナミック・アプローチ
 小関康之 (編著) 東京書籍
 障害児教育 中野善達 (編著) 福村出版

障害児の早期教育 村井潤一(編著) ミネルヴァ書房
統合教育 辻村泰男(他) 福村出版

＜児童福祉学＞

保育を学ぶものための児童福祉 吉田宏岳(他) 福村出版

児童福祉 林 千代(編) 相川書房

児童福祉 井垣章二 ミネルヴァ書房

児童福祉概説 中野善達(編著) 福村出版

児童福祉の理論と実践 井上肇 川島書房

＜社会福祉学 I＞

解説社会福祉 一番ヶ瀬康子(編) 医歯薬出版

教養としての社会福祉 吉田宏岳(編著) 川島書店

社会福祉事業辞典 一番ヶ瀬康子(他編) ミネルヴァ書房

社会福祉論 小松隆二(他編) 相川書房

社会福祉六法 昭和56年版 新日本法規

＜社会福祉学 II＞

児童福祉ケースワーク 藤本 昇 誠信書房

日本のケースワーク 松本武子(編著) 家政教育社

社会福祉 II 吉沢英子(他編著) 医歯薬出版

社会福祉の方法 重田信一(編著) 川島書店

ソーシャル・ワークの基礎 吉沢英子(編) 相川書房

＜養護原理 II＞

愛と共感の教育 糸賀一雄 柏樹社

福祉の思想 糸賀一雄 NHK

保育と福祉のための乳幼児臨床心理学 岩城正彦(他) 川島書店

心身障害者福祉 小島蓉子 誠信書房

障害児教育一般原理 石部元雄 福村出版

＜保育実習 I・II・III＞

保育実習 岡田正章(他編著) 医歯薬出版

保育実習の手引 中央幼児教育研究会 学芸図書

保育所実習 斉藤 謙 川島書店

児童福祉施設実習総論 大谷嘉朗(他) 相川書房

施設保育・養護の実際 小林提樹 日本小児医事出版

商 学 部

井 上 康 男 ＜原価計算論＞

簿記検定1級 原価計算 56年版 番場嘉一郎(編)

税務経理協会

原価計算 3訂版 岡本 清 国元書房

原価計算問題詳説 中山雅博 多賀出版

工業簿記問題詳説 中山雅博 多賀出版

入門原価計算 改訂増補版 松本雅男 税務経理協会

＜管理会計論＞

簿記検定2級 工業簿記 56年版

番場嘉一郎(編著) 税務経理協会

付加価値分析の手ほどき 後藤 弘 実業之日本社

実戦・財務分析の手引 永吉一郎 文雅堂銀行研究社

管理会計論 西沢 脩 中央経済社

財務諸表分析 平沢英夫 日本経済評論社

糸 園 辰 雄 ＜商学総論＞

現代の流通経済 橋本 勲(他) 有斐閣

現代の流通機構 森下二次也 世界思想社

商業論 鈴木安昭(他) 有斐閣

＜中小企業論＞

現代の「低所得層」 上・中・下 江口英一 未来社

寡占体制と中小企業 佐藤芳雄 有斐閣

巨大都市の零細工業 佐藤芳雄 日本経済評論社

＜演習 I＞

日本中小工業研究 小宮山琢二 中央公論社

日本労務管理史研究 間 宏 御茶の水書房

木 村 毅 ＜社会政策総論＞

現代の社会政策 石畑良太郎(他) 有斐閣

イギリス社会保障の史的研究 榎原 朗 法律文化社

七つの国の労働運動 マルチネ 岩波書店

労働問題の今日的課題 坂寄俊雄(他) 有斐閣

産業革命期の企業者像 小松芳喬 早大出版部

小 森 俊 介 ＜マーケティング論＞

購買者行動論 三浦 一 千倉書房

小売商業の競争理論 ハベング 千倉書房

マーケティング理論 ハント 千倉書房

生活構造の理論 青井和夫(他編) 有斐閣

商業論 鈴木安昭(他) 有斐閣

＜広告論＞

脱工業社会の到来 上・下 ベル ダイアモンド社

経済成長と広告倫理 ギャレット 千倉書房

マーケティングと広告研究 清水 猛 千倉書房

資本主義の文化的矛盾 上・中・下 ベル 講談社

図説日本のマス・コミュニケーション

山本明(他編) NHK

＜外書講読 I・II(特)＞

現代資本主義の名著 長洲一二 日経新聞社

維新の留学生 上垣外憲一 主婦の友社

近代経済学 上・下 ボールディング 丸善

講義のあとで 日本リクルート・センター出版部

戦後日本の経済学 早坂忠(他) 日経新聞社

＜外書講読 III＞

経済学を超えて ボールディング 竹内書店

社会学的機能主義の研究 佐藤勉 恒星社厚生閣

社会行動 ホームマンズ 誠信書房
 社会理論と社会構造 マートン みすず書房
 社会的交換理論 エケ 新泉社
白 樫 三四郎 <経営心理学>
 経営人事心理学 松浦健児 (他) 朝倉書店
 企業と組織 横田澄司 (他) 至文堂
 リーダーシップ行動の科学 三隅二不二 有斐閣
 職場の人間行動 山田雄一 (他) 有斐閣
 組織と人間行動 関本昌秀 (他) 泉文堂

<外書講読 II>

新しい管理者像の探究 フィードラー 産業能率短大
 リーダー・マッチ理論によるリーダーシップ教科書
 フィードラー (他) プレジデント社
 西南学院大学商学論集 19巻 3号・22巻 2号・3
 号・27巻 2号 白樫三四郎 西南大
 組織科学 10巻 4号 白樫三四郎 丸善
 組織科学 12巻 2号 フィードラー 丸善

田 村 茂 夫 <商法A>

現代会社法 新訂第1版 河本一郎 商事法務研究会
 会社法改正と各国法制比較
 経済団体連合理財部 (編) 商事法務研究会
 会社法論 上巻 大隅健一郎 (他) 有斐閣
 証券取引法 神崎克郎 青林書院新社
 ヨーロッパ会社法案 法務大臣官房司法法制調査部
 商事法務研究会

経済学部

吾 郷 健 二 <国際経済論>

エネルギー・浪費構造 宮嶋信夫 亜紀書房
 第三世界と国家資本主義 尾崎彦朔 (編) 東大出版会
 現代資本主義の世界体制 木下悦二 岩波書店
 従属的蓄積と低開発 フランク 岩波書店
 世界経済論を学ぶ 森田桐郎 (他) 有斐閣

<低開発国経済論>

第三世界の経済構造 湯浅超男 新評論
 エネルギーと公正 イリッチ 晶文社
 ラテンアメリカと国際関係 西向嘉昭 (編) 晃洋書房
 世界的規模における資本蓄積 I・II アミン 柘植書房

多国籍企業と発展途上国 尾崎彦朔 (他) 東大出版会

<演習 II>

エネルギーとエントロピーの経済学 室田武 東洋経済
 人間の経済 1・2 ポランニー 岩波書店
 世界経済の構造と展開 有賀定彦 (他) ミネルヴァ書房

石油と原子力に未来はあるか 槌田敦 亜紀書房
 資本輸出論と南北問題 柳田侃 日本評論社

福 田 靖 <世界経済事情>

International marketing management. Miracle
 Irwin

世界経済と多国籍企業 野村昭夫 東洋経済
 多国籍経営論 吉原英樹 白桃書房
 多国籍企業 コルド ダイヤモンド社

原 田 三喜雄 <演習 I>

80年代の農政の基本方向 農林水産省 (編)
 政府刊行物

80年代の産業構造の展望と課題 通産省 (編)
 通商産業調査会

80年代の通産政策ビジョン 通産省 (編)
 通商産業調査会

産業構造論 改訂版 篠原三代平 筑摩書房
 転機にたつ人間社会 メサロピッチ (他) ダイヤモンド社

<演習 II>

80年代九州地域産業構造 福岡通産局 政府刊行物
 国際秩序の再編成 ティンバーゲン (編) ダイヤモンド社

南と北 プラント委員会 日経新聞社
 世界経済の形成 ティンバーゲン 竹内書店
 新国際経済秩序 ハドソン 世界日報社

木 村 毅 <社会政策総論>

現代の社会政策 石畑良太郎 (他) 有斐閣
 イギリス社会保障の史的研究 樫原朗 法律文化社
 七つの国の労働運動 マルチネ 岩波書店
 労働問題の今日的課題 坂寄俊雄 (他) 有斐閣
 産業革命期の企業者像 小松芳喬 早大出版部

<演習 I・II>

現代雇用論 田中博秀 日本労働協会
 貧困・生活不安と社会保障 小倉襄二 (他) 法律文化社

日本の使用者団体と労使関係 間 宏 日本労働協会
 労働と国家 富沢賢治 岩波書店
 鉄鋼産業の労使関係と労働組合 鉄鋼労連 日本労働協会

三 上 操 <統計学総論>

統計的推測 三上操 筑摩書房

<演習 II>

OR入門 宮川一男 日経新聞社
 統計的推測 三上操 筑摩書房

田村茂夫 <商法A>

現代会社法 新訂第1版 河本一郎 商事法務研究会
 会社法改正と各国法制比較
 経済団体連合会理財部(編) 商事法務研究会
 会社法論 上巻 大隅健一郎(他) 有斐閣
 証券取引法 神崎克郎 青林書院新社
 ヨーロッパ会社法案 法務大臣官房司法法制調査部
 商事法務研究会

法学部

堀真清 <政治史>

軍ファシズム運動史 秦 郁彦 河出書房新社
 比較ファシズム研究 河原 宏(他) 成文堂
 日本ファシズム史 田中惣五郎 河出書房新社
 日本現代史 1~7 ねずまさし 三一書房
 日本政党史論 第7巻 升味準之輔 東大出版会

<基礎演習>

議会政治の崩壊と社会主義 ラスキ 法律文化社
 危機のなかの議会政治 ラスキ 法律文化社
 立憲主義その成立過程 マクワルワイン 慶応通信
 政治学大綱 上・下 ラスキ 法大出版局

<演習>

ファシズムを語る デ・フェリーチェ(他) ミネルヴァ書房
 行政責任の研究 赤木須留喜 岩波書店
 革命揺籃期の北京 藤原鎌兄 社会思想社
 歴史のなかの憲法 上・下 家永三郎 東大出版会
 政治学入門 フリードリヒ 学陽書房

川上宏二郎 <行政法 I>

行政法 新井隆一 成文堂
 行政法 I 総論 藤田宙靖 青林書院新社
 行政法要論 改訂増補版 原田尚彦 学陽書房
 講話行政法入門 遠藤博也 青林書院新社
 新行政法論考 山内一夫 成文堂

<行政法 II>

現代行政法の諸問題 楨 重博 有斐閣
 行政手続と行政処分 南 博方 弘文堂
 人権と行政救済法 下山瑛二 三省堂
 国家賠償法の理論 古崎慶長 有斐閣
 社会保障行政法 園部逸夫(他) 有斐閣

<演習>

演習行政法 上・下 山田幸男(他) 青林書院新社
 行政法判例百選 I・II 有斐閣
 行政法問題集 山内一夫 成文堂
 行政法の争点 成田頼明(編) 有斐閣

<地方自治法>

地方自治読本 磯村英一(他) 東洋経済

地方自治判例百選 有斐閣
 地方自治法入門 小高 剛(他) 有斐閣
 行政法 3 地方自治 南 博方(他編) 有斐閣
 セミナー地方自治法 園部逸夫(他) ぎょうせい

河島幸夫 <政治学原論>

甘えの構造 土居健郎 弘文堂
 ドイツ社会民主党とカウツキー 山本佐門
 北大図書刊行会

現代政治学要論 原 英次(編) 晃洋書房
 ナチスとシュミット シュミット(他) 木鐸社
 社会契約説 飯坂良明(他) 新評論

<政治思想史>

ドイツ教会闘争の展開 雨宮栄一 日基督教団出版局
 カトリシズム アーレティン 平凡社
 教会と人権 教皇庁正義と平和委員会 中央出版社
 トレルチ著作集 第10巻 トレルチ ヨルダン社
 バチカンの行動原理 橋本昭一 コルベ出版社

<基礎演習>

ベルリン 平井正 せりか書房
 第三帝国の神話 ノイロール 未来社
 裁判官論 増補 斉藤秀夫 一粒社
 ヴァイマル民主主義の崩壊 ヘラー(他) 木鐸社
 ヴァイマルの反逆者たち 八田恭昌 世界思想社

<外書講読>

ヨーロッパ・キリスト教史 全6巻 中央出版社

<演習(前期)>

韓国現代史と教会史 池 明観 新教出版社
 韓国民主化闘争資料集 韓国問題キリスト者緊急会議
 新教出版社

カトリック ダニエル(他) ヨルダン社
 民主救国の道 金 大中 新教出版社
 無窮花よ永遠に 金 大中 アンヴィエル

<演習(後期)>

熱き淵より ギルー コルベ出版社
 地上に平和を 沢田和夫(編) 春秋社
 現代の教会と明日への福音宣教 宣教司牧委員会

カトリック中央協議会
 現代世界憲章 カトリック中央協議会 中央出版社
 十字架と赤旗 カトリック社会問題研究所
 コルベ出版社

中森 宏 <民事訴訟法 I>

民事訴訟法基本判例集 第2版 菊井維大(他) 一粒社

<民事訴訟法 II>

民事執行法 三ヶ月章 弘文堂
 民事訴訟法基本判例集 第2版 菊井維大(他) 一粒社

新民事執行法の解説 田中康久 金融財政事情研究会

要点民事執行法 浦野雄幸 商事法務研究会

西 井 龍 生 <民法>

新版 民法演習 I～IV 谷口知平 (他) 有斐閣

高 橋 貞 夫 <労働法 I>

注釈労働組合法 東大労働法研究会 有斐閣

現代労働法講座 2・5 日本労働法学会

総合労働研究所

労働法 窪田隼人 (他) 同文館

<演習>

官公労働者の争議権 深山喜一郎 法律文化社

官公労働争議権の研究 桑原昌宏 ミネルヴァ書房

労働条件法理の形成 荒木誠之 法律文化社

労働契約 I・II 東大労働法研究会 有斐閣

田 村 茂 夫 <商法 I>

銀行取引法 再全訂版 田中誠二 経済法令研究会

法秩序と経済体制 メストメッカー 商事法務研究会

商法総則 新版 大隅健一郎 有斐閣

商行為法 平出慶道 青林書院新社

<演習>

アメリカ会社法研究 並木俊守 中央経済社

中小会社の運営と会社法 元木伸 商事法務研究会

合併手続 竹中正明 (他) 財経詳報社

会社の計算・公開改正試案の論点 商事法務研究会

親子会社の法律 新版 田代有嗣 商事法務研究会

田 辺 康 平 <商法 I>

判例商法 I 竹内昭夫 弘文堂

商行為法 石井照久 (他) 勁草書房

商行為法 I 神崎克郎 有斐閣

商法総則・商行為法 服部栄三 文真堂

<商法 III>

現代手形・小切手法 高窪利一 経済法令研究会

会社法・手形法論集 上柳克郎 有斐閣

手形法・小切手法 服部栄三 文真堂

手形・小切手法 木内宜彦 (他) 青林書院新社

手形・小切手法 酒巻俊雄 同文館

<商法 IV>

保険法学の諸問題 石田満 (他) 文真堂

損害保険論集 創立45周年記念 損害保険事業研究所

教 職 課 程

久 屋 孝 夫 <英語科教育法>

明日の英語教育を考える 黒川泰男 三友社

Barefoot Gen, Vol.1. 中沢啓治 三友社

外国語の授業 小野協一 一ツ橋書房

民主的人格形成と英語教育 林野滋樹 三友社

ソ連の英語教育 黒川泰男 三友社

たのしくわかる英語の授業 中学1～3年

全3巻 金子ひろむ 三友社